

# カイゼンの具体的な取り組みやコツがわかる！！

## 業務カイゼンの進めかた研修

### ■ 研修の目的 ■

- 問題を発見する“目のつけどころ”を養います
- 職場でできる具体的な業務改善の手法を学びます
- 自ら担当業務の改善に取り組む職員を育成します

### ■ 開発する能力 ■

- コスト意識
- 改善意識・改善技術
- チームワーク

### カリキュラム概要

時 間	項 目	内 容
9:00	オープニング	研修のねらいと、本日の到達点を全員で確認します。
12:00	1. 問題発見力を高める ・ 三つの眼を養う ・ 「差=ギャップ」を発見する ・ 三つの問題と性質の違い	◆ 問題発見に必要な“三つの眼”と、その養い方を学びます。 ◆ 「問題とは差」であることを認識し、発生型問題、向上型問題、企画型問題の違いを明らかにするとともに、その性質の違いから、業務改善のアプローチの仕方も異なることを学びます。【講義】
	2. 改善アプローチ ・ 発生型問題への対応 ・ 向上型問題への対応 ・ 企画型問題への対応 ・ 業務改善はチームワーク	◆ 日常的に職場で発生している問題を事例として、発生型問題、向上型問題、企画型問題の三つの視点からグループ討議を行い、解決策を検討します。【講義・グループ討議】
13:00		昼 休
17:00	3. 業務改善の基本 ・ 業務改善の必要性 ・ 業務改善の3つの対象 ・ コスト意識から生まれる改善	◆ 職場で発生する問題を未然に防ぐには、日々の改善が大事であることを、他市の事例を参考にして確認します。 ◆ 職場改善の3つの対象：環境（モノ）、仕組み（コト）・職員（ヒト）を理解し、改善推進者の基本姿勢を学びます。 【講義・事例研究】
	4. 業務改善の実際 ・ 業務改善の手順 ・ 業務改善の3原則と3視点 ・ 具体的な改善提案	◆ 業務改善の手順「着眼・着想・着手」、改善の3原則「やめる・へらす・かえる」、改善の3視点：「変数、探索、調整を減らす」などの業務改善に必要な知識を学びます。 ◆ 業務改善の実際を、実習を通して学びます。【講義・実習】
	5. まとめ	◆ 講師との質疑応答を通じて、研修の振り返りと、今後の動機付けを行います。